

平成27年度榑原市一般会計歳入歳出決算認定

【反対】 日本共産党

經常収支比率が類似団体と比較して非常に高く財政措置の弾力性を今後も確保する必要がある。公費ホテルつき分庁舎の建築は財政上の負担が大きいく、待機児童の解消、デマンドタクシーなど高齢者の移動手段確保、学校の教室へのエアコン設置など、計画的な整備を提案して反対する。

【賛成】 いずれの会派にも所属しない議員

厳しい財政状況において公施設整備基金等13億円の積み立てのほか、市債残高を着実に減少させるなど行財政改革に意欲的に取り組むにつ、地域の消費活性化対策としてプレミアム商品券発行事業、子育て対策として放課後児童健全育成事業や都市基盤整備事業として新沢千塚古墳群公園整備事業に取り組んだ。今後も健全な財政運営に努めながら、本市の特性を生かし、魅力あるまちづくりに引き続き努力することを願う賛成する。

平成27年度榑原市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定

【反対】 日本共産党

平成30年4月1日施行の国民健康保険の県単位化は、住民の声を届きにくくして保険料の負担増に突き進んでいく可能性が高い。憲法25条に基づく社会保障制度に立ち返り、政府に国庫負担の増額を要請し、市民の命と健康を守ることを最重点に置くことを提案して反対する。

平成27年度榑原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定

【反対】 日本共産党

2年に1度の保険料の改定は、加入者に重い負担を押しつけ、年金から本人の同意もなく天引きをされている。国庫負担率を高め、老人保健制度に戻して、安心できる医療強く要請することを提案して反対する。

平成27年度榑原市介護保険特別会計歳入歳出決算認定

【反対】 日本共産党

負担の重い介護保険料の基準額を、第5期介護保険

事業計画の保険料と比べて3,803円から4,775円に引き上げているが、今後、

8億7,000万円の介護給付費準備基金を活用し、保険料を引き下げて負担の軽減を行うことを提案して反対する。

平成27年度榑原市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定

【反対】 日本共産党

収入の少ない方ほど逆進性が強く、負担割合が重くなる消費税が料金に転嫁されており、弱者に対する減免制度などの拡充を提案して反対する。

平成27年度榑原市駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定

【反対】 日本共産党

畷傍御陵前駅東駐車場は、稼働率は高くなっているが供用開始以後赤字を生み出している。一般会計繰出金は平成27年度2,900万円にとどまっているが収益を上げており、また八木駅前北駐車場は耐震性が確保されており、公共性、利便性から判断しても取り壊すべきではなく、利用者の利便性を優先することを提案して反対する。

平成27年度榑原市上水道事業会計剰余金の処分及び決算認定

【反対】 日本共産党

収入の少ない方ほど逆進性が高く、負担割合が重くなる消費税が料金に転嫁されており、減免措置の拡充を提案して反対する。

要望書

平成28年6月定例会以降、平成28年9月定例会までに市議会議長宛に次の要望書が提出され、全議員に配布いたしました。

榑原市内建設関連業者に関する要望について

榑原商工会議所建設業部会 部長 嵩山雅由氏
榑原市建設業協会 会長 松田充玄氏提出

中国共産党政府による法輪功迫害の停止と、臓器の強制摘出の停止のため日本政府の正義の行動を求める意見書に係る陳情

NPO法人 日本法輪大法学会 関西事務局 代表 大西智之氏提出

可決された意見書

◇返済不要の「給付型奨学金」の創設及び無利子奨学金の拡充を求める意見書

(内閣総理大臣、文部科学大臣あて提出)

否決された意見書

◇保育所の待機児問題の抜本的な解決を求める意見書

議員提出案件

意見書

今定例会には、意見書2件が議員から提出され、審議した結果、1件が可決されました。なお可決された意見書は議長名をもって関係機関へ提出いたしました。